

登米市教育委員会会議録

会議の名称	平成23年第14回登米市教育委員会臨時会議	
開催日時	平成23年8月5日(金)	
	午後2時00分 開会	
	午後2時30分 閉会	
開催場所	登米市中田庁舎 教育長室	
委員長氏名	委員長	畠山信弘
出席委員氏名	委員長	畠山信弘
	委員長職務代行者	久保泰宏
	委員	橘 智法
	委員	小野寺範子
	教育長	片倉敏明
欠席委員	なし	
傍聴者	なし	
事務局職員氏名	教育次長(学校教育担当)	永浦敬悦
	教育次長(社会教育担当)	阿部静男
	学校教育課長	萩田隆児
	活き生き学校支援室長	千葉 整
	教育総務課長	千葉幸弘
書記	教育総務課 課長補佐	千葉祐宏
議題	報告第20号	専決処分の報告について(平成23年度登米市一般会計補正予算(第4号)に対する意見聴取について)
会議結果	報告第20号	承認

議題・ 発言・ 結果	畠山委員長	<p>開会（午後２時００分）</p> <p>教育委員会議の開会を宣言し、本日の議事日程に基づき会議を開く旨を告げる。</p>
	畠山委員長	<p>会議録署名委員の指名を行います。</p>
	千葉教育総務課長	<p>委員長から指名してよろしいでしょうか。</p>
	畠山委員長	<p>（「はい」の声あり）</p>
	畠山委員長	<p>ご異議がないようですので、1番久保委員、2番橋委員にお願いします。</p>
	畠山委員長	<p>日程第1、報告第20号「専決処分の報告について（平成23年度登米市一般会計補正予算（第4号）に対する意見聴取について）」を上程します。</p> <p>説明を求めます。</p>
	片倉教育長	<p>（議案を朗読）</p>
	永浦・阿部教育次長	<p>（議案内容を別紙資料に基づき説明）</p>
	畠山委員長	<p>説明が終わりました。報告第20号「専決処分の報告について（平成23年度登米市一般会計補正予算（第4号）について）」、ご質問ありませんか。</p>
	畠山委員長	<p>石越中学校のスクールバス委託料の2千4百万円は、1年間を通しての旧上沼小学校への運行予算で、もしそうならない場合は、返上するということですか。</p>
	永浦教育次長	<p>そのとおりです。</p>
	畠山委員長	<p>学校関係は、復旧が何割位進んだところですか。</p>
	永浦教育次長	<p>今現在で、約20%弱位です。ただし、今月の12日までに、学校施設すべての災害復旧事業の計画申請を国に提出する予定で努力していますので、その後は順次、調査・査定が入りまして、着手・着工となります。その段階まで至っております。</p>

畠山委員長	社会教育施設の進捗状況はいかがでしょうか。
阿部教育次長	国の指令前着工の計画書提出にはまだ至っていません。ただ、94%位の施設は使えるようになっております。
畠山委員長	使えない施設もあるのですね。
阿部教育次長	主に、武道関係の施設が、まだ使えません。
畠山委員長	今回の補正は4号ですが、今後も補正予算を組んでいくことになるわけですね。
永浦教育次長	そのとおりです。これまでよりも、これからの予算額の方が多くなります。
畠山委員長	最終的な見通しは、いつ頃になりますか。
永浦教育次長	災害復旧事業の期間がありまして、3年となっております。ですから、25年度までとなります。
久保委員	石越中学校の仮設校舎を建てれば、また移転のための予算を計上することになると思いますが、今回は、その分は計上しなかったのですか。
永浦教育次長	今の段階では、計上していません。その都度、予算を組むことになります。
久保委員	同じ内容の予算を2回組むようで、もったいない感じもします。それから、登米の教育資料館ですが、破損程度はどれ位のレベルですか。
阿部教育次長	文化庁の専門家に見ていただいたのですが、文化財の場合は、災害査定ではなく、あくまでも修復事業として実施するということで、時間もかかるそうです。一般住宅のように全壊、半壊などの判定はされなかったようです。文化財保護技術協会で積算されたものが、補助対象事業費になります。
久保委員	石ノ森章太郎ふるさと記念館の場合は、外部からお金が来るようですが、教育資料館については、修復するために、いろいろな

		人々の協力体制は取られているのですか。
阿部教育次長		協力といいますか、情報などはいただいております。資金面では、文化財の災害復旧に使ってくださいという寄附金はいただいておりますが、石ノ森章太郎ふるさと記念館に対するような、特定の施設を指定した寄附金は、教育資料館に対してはいただいております。
畠山委員長		教育資料館は国の指定文化財なので、国から修復費用が出ますが、石ノ森章太郎ふるさと記念館は国や県の指定文化財でないので、市の持ち出しになり、予算化せざるを得ないのですね。
阿部教育次長		石ノ森章太郎の生家につきましても、災害復旧の中に入れていただきましたので、3分の2の国の補助金をもらえます。
畠山委員長		市内の文化財の被害は、どのような状況ですか。
阿部教育次長		個人所有の文化財につきまして、文化財保護委員を通じ調査をしたのですが、上がってきたのは十数件しかなく、予想外の結果でした。先月、副大臣がおいでになった際も、個人所有の文化財に対する修復の補助金の増額を要請しました。
畠山委員長		教育資料館のガラスは、特殊なもののようにですが、500枚も壊れたのですね。
阿部教育次長		国内には、現在260枚あるそうです。市長からも指示がありましたが、登米市としての文化財のポリシーなので、この昔ながらのガラスを使用し、復旧することにしております。
畠山委員長		その他、ご質問はありませんか。
		(「なし」の声あり)
畠山委員長		ご質問がないようですので、報告第20号「専決処分の報告について(平成23年度登米市一般会計補正予算(第4号)について)」は、報告のとおり承認することにご異議ありませんか。
		(「異議なし」の声あり)

	島山委員長	<p>ご異議がないようですので、日程第1、報告第20号「専決処分の報告について（平成23年度登米市一般会計補正予算（第4号）について）」は、報告のとおり承認することとします。</p> <p>閉会（午後2時30分）</p>
--	-------	--